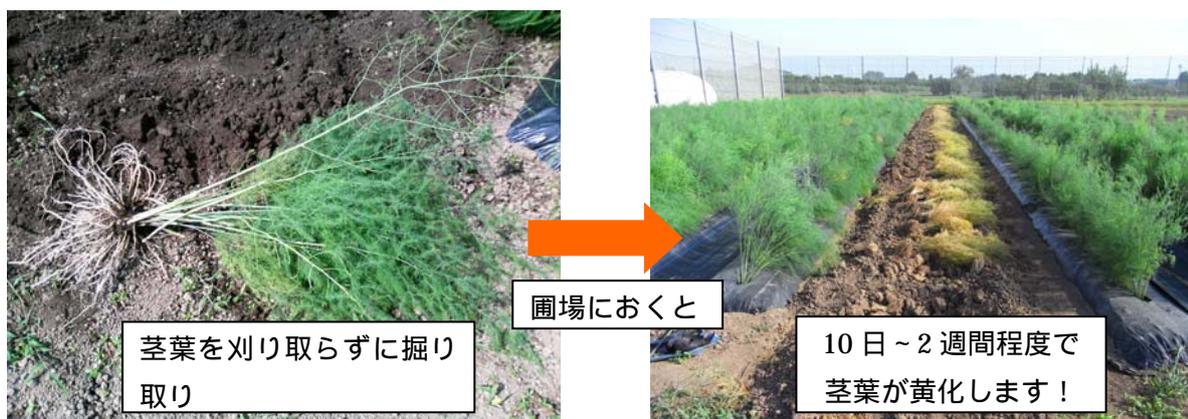


## 根の Brix 糖度を上昇させるアスパラガス伏せ込み促成栽培の新たな茎葉黄化法の開発

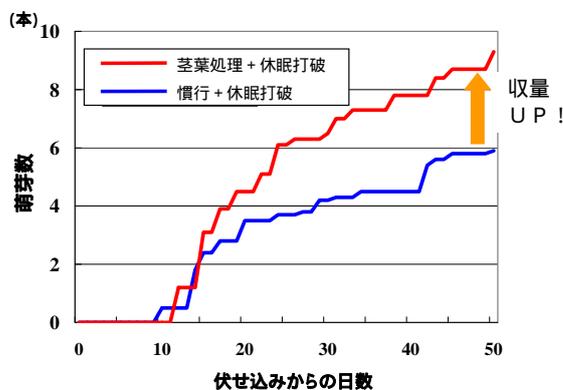
### 【1 成果の概要】

茎葉を刈り取らない状態でアスパラガスの根を掘り取り、ほ場内に置くと、10日～2週間程度で茎葉が黄化します。茎葉が黄化することにより根の Brix 糖度が上昇し、伏せ込み後の収量が増加します。



		掘り取り時Brix	放置後Brix	平均気温	黄化日数
H21	9月15日	11.7	15.0	20.1	8
	10月1日	12.3	16.8	16.6	12
H22	9月10日	8.5	14.8	19.9	14
	9月24日	15.2	18.3	17.1	18
	9月30日	14.8	18.2	18.1	12

茎葉黄化処理により根の Brix 糖度が上昇し



収量が増加します！

### 【2 留意事項】

- (1) アスパラガスは、品種によって休眠性や葉茎の黄化時期が異なることが知られています。本試験で使用する品種は ウェルカム です。
- (2) 掘り取りは慣行の掘り取り機（ニプロ VD-1050A）で対応できます。
- (3) 茎葉処理後の効率的な茎葉刈り取り法については、未検討ですので、この手法は、秋の黄化遅れが予想される場合に使用しましょう。
- (4) 休眠中の伏せ込みでは、本手法による効果が期待できないため、休眠打破を図ることが重要です。（品種 ウェルカム の場合、5 以下の低温遭遇時間 90 時間以上とすることで、休眠打破を図ることができます。）